

令和5年度 試験舗装追跡調査報告会 次第

令和5年10月18日(水)

午前9時30分から

於 プラザ菜の花

1 挨拶

一般社団法人千葉県道路舗装協会 会長 平山 知太
千葉県県土整備部道路環境課 副課長 西 潟 敬 幸

2 これまでの試験舗装工事と効果及び道路調査方法の説明

(1) これまでの試験舗装内容及び追跡調査方法について

(一社)千葉県道路舗装協会 相談役理事 (株)船越組 船越 博文

(2) QRP工法(大粒径)について

(株)NIPPON 関東第二支店 技術部技術グループ係長 片岡 直之

(3) 新工法の長期にわたる供用性調査結果について

東亜道路工業(株) 関東支社 技術部長 前原 弘宣

—— 休 憩 ——

3 新工法による舗装工事の紹介・提言

(1) 「フォームドアスファルト技術の活用」について

(株)NIPPON 関東第二支店 技術部技術グループ係長 片岡 直之

(2) 「新しい舗装の支持力測定方法の紹介」について

東亜道路工業(株) 関東支社 技術部長 前原 弘宣

4 質疑

(敬称略)

新型コロナウイルス感染症予防に関する留意事項について

○受講会場での感染予防として、以下の取り組みを行います。

- ・体温確認で37.5℃以上の方は、ご来場できない場合がございます。
- ・会場に手指消毒液を設置いたします。
- ・会場は常時空調しております。会場出入口は休憩時に開放します。

○ご来場の際のお願い

- ・ご自身で体温を計測いただき、体調の確認をお願いします。
- ・ホテル入口及び会場入口ドア前の手指消毒にご協力をお願いします。
- ・マスクのご着用は、各自任意の判断でお願いします。
- ・発熱（37.5℃以上）、咳、咽頭痛、倦怠感等の症状がある場合、ご出席はお控えくださいますようお願いいたします。